

会 議 録

会議の名称	第3回 第3期白岡市教育振興基本計画策定委員会
開催日	令和3年12月21日(火)
開催時間	午後2時00分から午後3時00分まで
開催場所	生涯学習センターこもればの森 1階 音楽・軽スポーツ室
出席者(出席委員)の氏名・出席者数	田端勇治、吉村吉美、明野真久、野口晃、野口英夫、土屋和葉、 6人
欠席者(欠席委員)の氏名・欠席者数	依田透、小川哲也、柳和志、石川秀男 4人
説明員の職・氏名	学校教育部長 河野彰、生涯学習部長 阿部千鶴子 教育総務課長 岡安久美子 教育総務課 主幹 長島紀彦、主査 山田真規子 参事兼教育指導課長 村松淳一 教育指導課指導主事 蓮見宣宏 学び支援課 課長補佐 関根啓文、主幹 齋藤三彦、主査 齋藤鏡子 いきいき教育課長 大橋浩明 いきいき教育課 主幹 折原俊一、主幹 鈴木周作、主査 小林哲郎
事務局職員の職・氏名	教育総務課 課長 岡安久美子、主幹 長島紀彦、主査 山田真規子
その他会議出席者の職・氏名	教育長 長島秀夫 株式会社ぎょうせい 松澤美柚、増田有希
傍聴者数	6名
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 会議内容 (1) 第3期白岡市教育振興基本計画(案)について (2) 第3期白岡市教育振興基本計画の表紙について 4 挨拶 5 事務連絡 6 閉会

配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 第 3 期白岡市教育振興基本計画（案） ・ 意見書整理シート ・ 表紙 3 案
------	---

議 事 の 経 過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p>出席委員 6 名で、定足数に達しているため、第 3 回 第 3 期白岡市教育振興基本計画策定委員会の開会を宣した。</p>
長島 教育長	<p>2 挨拶</p> <p>第 3 回 第 3 期白岡市教育振興基本計画策定委員会への出席に対し、謝意を表す。</p>
野口 委員長	<p>第 3 回 第 3 期白岡市教育振興基本計画策定委員会の運営について、協力を願う。</p>
野口 委員長	<p>3 会議内容</p> <p>本日議長を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。本日の出席委員は 6 名で定数に達しておりますので会議を開始いたします。それではこれより会議に入ります。会議内容の（1）第 3 期白岡市教育振興基本計画（案）について、を議題といたします。それでは事務局に説明を求めます。</p>
事務局	<p>第 3 期白岡市教育振興基本計画（案）について説明する。</p>
野口 委員長	<p>事務局の説明が終了いたしました。皆様の御質問や御意見がありましたら伺いますがいかがでしょうか。</p>
A 委員	<p>最初 20 分もかけて紙で書いたことを説明しているというのは、非常に生産性が低い。みんな見てあらかじめ確認している訳ですよね。それに補足する部分はほとんどなく、もったいないと思います。</p>

指標の部分ですが、私、総合振興計画の市民委員もやっており、ちょっと気になったところがありまして、30ページの学校教育の充実のところ、2番目の成果指標にもなっている埼玉県学力学習状況調査の結果は際立って当市は高いのです。これは当市の大きな強みですね。子どもの学力が高いのです。これを更に高めるということを是非入れていただきたい。

それから、社会教育の充実、26ページに施策体系がありますが、「3社会教育の充実」の「(3)文化芸術活動の促進」。これはクラブ活動で言えば文系ですよ。施策体系の一番下に「(5)生涯スポーツの普及・推進」とあります。これは体育系ですね。ご承知のように当市は体育系が非常に強い。これはもう他市町村に比べても誇れるものだと思うのですが、残念ながら、(3)の文化系は非常に弱い。文化、芸術の香りのある街を目指すと言われてはいますが、言うだけでは何も、改善しません。例えば、この体系図を見てもスポーツの分野は、「①生涯スポーツの普及・推進」「②指導員の育成」「③施設設備の充実」とあります。

「(3)文化・芸術活動の促進」を見ると、「①文化・芸術に触れる機会の充実」「②市民の文化・芸術活動の支援」となっています。①はチャンスの提供、②は支援ということで残念ながら具体性が感じられません。つまり、私が申し上げたいのは、今後の方向性の中「①文化・芸術に触れる機会の充実」に記載されている講演会やランチタイムコンサートが、白岡市全体の文化になるかと言ったら、ちょっと難しいのではないかと思います。それよりも、スポーツ分野と同じように指導員を発掘し、それらの指導の機会や研修会を設けることなどが考えられないでしょうか。「②市民の文化・芸術活動の支援」に関して、私は団体に所属し、事務方を引き受けていますが、市で事務方を引き受けるとともに、戦略、企画、立案、そういう部分でもっと具体的に一步踏み出したものを担っていただきたい。それを考えるのはやはり市だと思います。そこに我々のような者が入って意見を述べることで、一步踏み出せるのではないかと思います。

事務局

最初の説明が長くなってしまい、申し訳ありませんでした。1点目の埼玉県学力学習状況調査において、白岡市が県平均を上回っている点につきましては、白岡市が今現在、良い点数、良い学力を維持しているところを、少し強調した文章を入れさせていただきたいと思いますが、文面に関してはこちらで考えさせていただければと思います。成果指標につき

ましては、39ページに記載しております。

生涯学習部長

2点目の文化芸術活動のところ、生涯スポーツの普及・推進のところでございます。「①文化・芸術に触れる機会の充実」ですが、文化講演会、またランチタイムコンサートは、市民の方がご自分たちが活動されている中で、庁舎を使ってお昼休みにコンサートを開いています。市民の方のこういう活動を市として支える側としてやっております。そういった活動をきっかけに、みなさんに文化芸術に触れていただきたいということで、「今後の方向性」にあげさせていただきました。また「②市民の文化・芸術活動の支援」ですが、文化団体連合会の事務局は学び支援課の方で携わってはおりますけれども、文化団体連合会の役員さん方の活動について、なかなか支援というところまで、今まではできてなかったところもあったかと思えます。今後は一緒にこの文化芸術活動を支援するというので、文化団体連合会さんと連携を図りながらできる形を考えていきたいと考えております。

A委員

あるべき姿を1回描いていただいて、それを一緒にやりましょう。

生涯学習部長

はい。

A委員

企画立案、その作業が今はないようですね。

生涯学習部長

文化祭につきましても、今までは団体で決まったことを伺って、会場の確保等に留まっておりました。今後は、開催方法等についても一緒に考えさせていただきたいと、連携を図らせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

A委員

会場に関して一つ申し上げますと、総合振興計画に関連してアンケート調査をしています。市民意識調査結果報告書を見ると、35問、今後の公共施設の在り方について52.5パーセントが維持更新費用の負担を抑えるため、統廃合等により縮減していくことはやむを得ないと回答しています。

つまり、コミセンにしても公民館にしても古くなってしまうと、維持費がかかるのであれば縮減するということは、どちらかを廃止してしまうと受け取れます。そういうまとめ方を市はしています。これは利用しない人

がほとんどなのではないかと思います。一方で、利用する人の回答だと思われませんが、現状維持とか増設を希望しているという結果があります。ただでさえ文化的なものが弱いにもかかわらず、縮減してしまうことになると、更に活動しにくくなってしまいます。ましてコロナ禍で声を出す活動はほとんどできていないという実態があります。ある程度リスクを取って解放していただき、自主管理・自己責任でやっていくところを認めていただければと思います。いずれにしても会場の確保が、今文化活動においてはベースになる場所です。それがどうもアンケートからは、施設を整理してしまおうという様子がかえ、一方、スポーツ施設は新しいものが欲しいという声も聞いていますので、強弱があまり強く出ないようにお願いしたいと思っています。

野口委員長

それでは、A委員の質問に関しましては、それでよろしいですね。他に質問あるいは御意見がございましたら伺いたいと思います。いかがでしょうか。

B委員

先程の埼玉県学力学習状況調査について、白岡市は良い成績をあげているということでしたが、これは素直に喜んでいいもののでしょうか。例えば障害を持った子どもたち、あるいはヤングケアラーや不登校、引きこもりの人たちを排除した学力の向上ではないのか、私は疑問です。学力が良い悪いというのは、私は子どもたちに将来的にもう少し幅の広い大人になってほしいので、そのためには大人がそういう排除された形というのを今からなくしていかなければならないと思います。ここの教育の基本となっているSDGsでは、学校に行けない人、障害を持った人、そういった人全てに教育の機会を与えると言うのですから、学力テスト自体が時代錯誤ではないかなと私は思っています。

また、39ページ、「②不登校児童生徒への支援」の「主な取組」について、相談員、ソーシャルワーカーには、どのような仕事があるのでしょうか。どういう活動をしてもらおうと思っているのでしょうか。そこを聞きたいと思います。

私は私なりの考え方があります。先程も話をしました。学校に行けない、あるいは障害を持っているが故に普通の学校から排除されるということで、やはりインクルーシブ教育を推進していった方がいいと思っておりますが、これからどのようにインクルーシブ教育を行っていくのか、あるいはスクールソーシャルワーカーの役目を具体的にお聞きしたいと思いま

す。

参事兼教育指
導課長

まずは学力のことについて、こちらは指標の一つとして入れさせていただいております。おっしゃるところもっともな部分もありますが、子どもたちの学力は18ページに埼玉県学力・学習状況調査の結果を入れさせていただいております。県の学力・学習状況調査は子どもたちの伸びを見るものでございます。どれだけ伸びたのか、ただ問題が解ければいいといったことではございませんので、そういったことから全国学力・学習状況調査ではなく、県の学力・学習状況調査を使っております。特に39ページの成果指標のところでも、伸び率を入れておりますので、その辺りご理解いただければと思います。また子どもたちにそういったところを大切にするとといったような、いわゆる非認知能力にかかる部分かと思えます。なかなか数値で測定しにくいものですが、そういったものも当然大切にしていけるべきものと教育委員会としては捉えております。

続きましてスクールソーシャルワーカーの活用でございますけれども、これも以前にB委員からお話いただいております、各学校の方に赴いてというようなことがありました。今現在、県から派遣されている者のほかに、市でも独自に任用して配置をしているところでございます。もちろん活用にあたっては各学校を回って、子どもたちからも声をかけられる、必要な存在になっていくことは非常に大切なことと思っております。そういったことを目指しながら、スクールソーシャルワーカーの認知と、更に活用の場が広がっていく、そして子どもたちが救われていくことをもちろん望んでいるものでございます。

最後、特別支援教育の充実というようなお話がございました。特別支援教育については、本市としても非常に大切な部分であると認識しております。これまで各学校において、特別に支援を受けたいという保護者からの申し出があった場合には、特別支援学級を設置してきた経緯がございます。特別支援学校ではなく、地元の子どもたちと一緒に通いたい、そういった願いをなるべく叶えられるようにということで、本市の方も努力してきたところでございます。これについては、今後も推進していきたいと考えております。

B委員

スクールソーシャルワーカーと相談員というのが二つ並んでいますよね。スクールソーシャルワーカーは相談援助職員のことなので、「相談

員」とは何なのかと不思議に思いました。スクールソーシャルワーカーをフルに活かすことによって、社会的なニーズが発見できるのではないのでしょうか。私は以前希望に出したと思いますが、面談をしてみたいと思っております。やはり名前だけではわからないですね。「スクールソーシャルワーカー」「指導員」と書かれていてもわからない。どういう裾野を広げていくのか、ネットワークを構築していくのかということが、スクールソーシャルワーカーに求められることではないかと思えます。そこでニーズの発見ということ。それはスクールソーシャルワーカーでしたらできるはず。ですからニーズを社会につなげていくというのがソーシャルワークですから、そこまで今の体制としてできているのでしょうか。お聞きしたいと存じます。

参事兼教育指導課長

スクールソーシャルワーカーですが、現在、基本的に教育支援センターを拠点として各学校の求めに応じて動いている状況でございます。なかなか毎日充実した人数が配置できないというところもございまして、子どもたちにとってまず身近な相談員として、さわやか相談員を中学校に配置しております。そういった様々な方々とつながりを持ちながら子どもたちをより良い形に導いていけるように相談体制を組み上げていきたいと思ひ、対応して参りますので御理解いただければと思ひます。

B委員

教育支援センターにいて、スクールソーシャルワーカーは学校には頻繁には行かないということでしょうか。

参事兼教育指導課長

いいえ、もちろん学校の方にも行っております。

野口委員長

その他に御質問ございますか。

C委員

先程のお話と少し関連します、33ページ等々のところですが、今のよう相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーは配置されています。市によってはさわやか相談員が中学校にしか配置されておらず、小学生が中学校に相談しに行く、という話も聞いています。そういう意味では、白岡市は他のところより恵まれている部分もあるかと思ひますが、やはり最近どこの地区も、コロナだけではないですが、登校ができない子、引きこもりになる子がだいぶ増えていると聞いております。そうすると、配置という言葉だけでは非常に厳しいと思ひています。PTAの方では相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの

方々の増員をお願いしております。これは子どもたちだけではなく、実は先生たちも非常にご苦勞されていると聞いております。配置でしたらもう終わっていますから、言葉がちょっと弱いと思いました。やはり「充実」という言葉に変えていただきたいと思います。ちなみに39ページの不登校の対応のところ、相談員、スクールカウンセラーのみになっていますが、スクールソーシャルワーカーも入ると思います。先程の障害者の件ですが、だいぶ受け皿は増えていると思います。是非この流れは続けていただきたい。その辺については、私は取り組んでいただいていると実感は持っておりますので、一言付け加えさせていただきます。では「充実」への変更だけお願いできますか。

事務局

はい。今お話しいただきました39ページ、「不登校児童生徒への支援」に関して、スクールカウンセラーの配置で終わっているところに、スクールソーシャルワーカーもこの後追記したいと思います。また、確かに配置は済んでおりますので、「充実」ということで更に進めたいと思います。ありがとうございます。

C委員

33ページ、「心身の健康の保持増進」のところ、白岡市部活動指導ガイドラインについてです。「運動部では…」と書いていますが、文化部も時間等が決まっているので、運動部と特定しない方がいいと思います。

事務局

ありがとうございます、修正いたします。

野口委員長

はい、その他に何か御質問、御意見ございますか。

D委員

意見への修正等ありがとうございました。30ページに英語指導助手ということでAETという文言をつけていただきましたが、文部科学省の方では外国語活動、外国語教育ということで、EnglishではなくLanguageを使ったALTという文言の方が使われていると思うので、そちらの方が妥当かと思いました。ALTの方がよろしいのかなと思いました。

参事兼教育指導課長

ありがとうございます。こちらは、英語指導助手活用事業というものの要綱の中で、AETと記載されたものをそのまま用いているところがありますので、精査させていただきたいと思います。申し訳ございません。

D委員

よろしく申し上げます。

野口委員長

皆様の御意見を頂戴しましたが、更にあれば伺います。

E委員

1点目、意見書整理シートのナンバー18と19、右側に、例えば「学校施設の安全性を保つ施設点検を継続するとともに…」となっていますが、本文の方は、「継続」ではなく「実施するとともに」となっています。だからこれは「継続」の方にするということですよ。そちらでお願いしたいと思います。2点目は、今日いろんな委員から意見があつて、それを踏まえて修正したものを、パブリックコメントの前に我々委員にこういうふうに変更しましたと、お出しただけなのかどうかを確認させていただきたいと思います。

事務局

まず1点目の学校施設の施設点検につきましては、「継続するとともに」という形で修正をさせていただきます。またパブリックコメントの前に、今日いただいたご意見を踏まえ、直したものを、各委員に送らせていただきますので、確認をいただければと思います。

野口委員長

いかがですか。他に御質問がありますか。御質問や御意見がないようですので、質疑を終了いたします。

それでは第3期白岡市教育振興基本計画（案）については委員の皆様からいただいた御意見を取り入れ、作成した本案を策定委員会の案として決定いたします。本案については教育委員会定例会にてパブリックコメントの実施について説明し、令和4年1月中旬からパブリックコメントを実施する予定でございます。提出された意見に対し、軽微な変更があった場合には事務局に一任し対応していただくことといたします。続きまして、（2）の第3期白岡市教育振興基本計画の表紙について、を議題といたします。それでは事務局に説明を求めます。

事務局

第3期白岡市教育振興基本計画の表紙の案について説明する。

野口委員長

それでは第3期白岡市教育振興基本計画の表紙案について、委員の皆様の良いと思う案をお伺いしたいと思います。3案が示されております。A案からC案を読み上げますので、良いと思う案一つに挙手をお願い

いたします。まずA案が良いと思う方、挙手願いたいと思います。それではB案が良いと思う方に挙手を願います。ありがとうございます。全員です。それではB案が最も多かったのでB案を策定委員会の案としたいと思います。事務局で参考にしてください。以上をもちまして、議事を終了させていただきます。御協力ありがとうございました。

田端副委員長

4 挨拶

副委員長が挨拶する。

事務局

5 事務連絡

・今後のスケジュールについて

6 閉会

事務局により閉会する。